

活動報告

団体名	Rivusa
活動名	平成30年7月豪雨による被災者のための緊急支援・生活復旧支援活動
活動期間	2018/07/14~2018/8/14
活動の成果	<p>今回、岡山県及び愛媛県の二つの地域において災害復旧活動に当たらせていただきました。のべ約7日間という非常に限られた時間でしたが、過去の支援経験を生かし、一般ボランティアの方々、専門ボランティアの方々をはじめ多くの方との協働を実現できたと感じています。岡山県真備町においては発災直後の公的施設（病院や公民館）の復旧に携わらせていただいたことから、少しでも多くの被災された方々のお役に立っていただければと願うばかりです。</p> <p>一方、愛媛県宇和島市においては主に個人宅のお手伝いをさせていただきました。地域の方々は一から被災しつつも、道路などの公共の場の復旧に真っ先に当たるなど、互助の意識が大変高い印象を受けました。そういった背景からか、発災から1ヶ月あまりを経た時点でも多くの個人宅が十分な復旧作業に施されていないままだという状況を伺い、ほんの少しばかりではありますが今回お手伝いさせていただけたことは幸甚でした。それまで老年の方がおひとりでお住いで作業されていたお宅にも伺いましたが、今回の活動を通じてマンパワーが必要な作業をすべて終わらせることができたのは小さな成果です。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>みなさまの温かいご支援のおかげで、気持ちばかりではありますが被災地域の方々のお手伝いを行うことができました。改めて心より御礼を申し上げます。わたしたちは学生時代から被災地域の復旧活動を続けてまいりましたが、都心の社会人となり、それぞれが持つ経験や力を生かす機会がすっかり減ってしまっておりまして。しかしながら、今回の支援を受け、改めてこうした活動を行い、さらに共に活動して下さった方々にお伝えすることができました。今回の活動のみで支援を終わるのが忍びなく、帰京後にはチャリティーを目的とした防災啓発を開催し、約30名が参加、18,000円の寄付を被災地に送らせていただきました。こうした小さな活動の積み重ねではありますが、皆様からの支援がなければ「気持ち」を「行動」に移すことは容易ではありませんでした。今後とも、時には支援者、時には寄付者、そして時には地域のリーダーとして災害支援の活動を行って参る所存ですので、どうぞ宜しくお願いいたします。</p>

(活動のようす)

